



ブラジル人との共生を目指し 言語や文化を学んでいます

ポルトガル語部会は、国際交流協会の日本語教室ボランティア講師の有志が集まり、平成十年七月に設立されました。その後も、日々の生活や仕事の中で、ブラジル人と関わる機会が多い人たちが部会に参加し、勉強をしてきました。

また、語学だけでなく料理や音楽などのブラジルの文化に触れる機会を作り、ブラジル人が開催するイベントなどにも積極的に参加しています。

東日本大震災などの影響でブラジル人の数が減ったこと、定住化が進んだこともあって、以前ほどはポルトガル語の必要性がなくなってしまうのかという感覚もあります。しかし、こ



団体名: ポルトガル語部会
代表者: 菅原 秀子
TEL: 83 - 1571 (国際交流協会)

の地域で暮らしているブラジル人に歩み寄り、お互いに認め合い、コミュニケーションの仲間として共生していきたいという私たちの思いは変わりません。近所にブラジル人の家族

が住んでいることが決して珍しくなくなりました。ポルトガル語であいさつができるだけでもブラジル人はとても親しみを持ってくれます。皆さんも一緒にポルトガル語を勉強してみませんか。

町内会活動紹介

町内会の底力

地域のまとまりが強く みんなが歩む西小坂井町内会

西小坂井町内会は、伊奈駅から西小坂井駅までのエリアに住む六百二十世帯で構成されている町内会です。私たちの町内会は、創立五十周年を迎え、本年度の通常総会で二十四人と一団体に功労者表彰を行いました。



団体名: 西小坂井町内会
代表者: 渡辺 武

西小坂井町内会の組織運営の基本は、各委員会・各会などから選ばれた代表者と、各嶋から選ばれた役員により役員会を運営していることです。また、役員会を全面的に支援している西親会という組織もあります。これに加えて、お知らせを何度も回覧したり、行事などの結果を回覧で報告したりして、情報提供をしっかりと行っています。地域の皆さんの積極的な

町内会運営により、春と秋に実施している公園の美化活動に、それぞれ二百人を超える参加があったり、防災訓練に百七十八人の住民が参加したりするなど、新しい動きが生まれてきています。また、夏祭りや秋の大祭は、町内会が最も活気づき、地域の躍動を感じることが出来ます。西小坂井町内会は、役員を中心にしっかりと盛り上げています。

Hello!

いきいき広場

School Report **わたしたちの学校自慢**

スクールレポート!

代田中学校のいいところは、生徒会活動が充実していることです。

まず一つ目は「エコキャップ運動」です。これは、ペットボトルのキャップを集めて、ワクチンを子どもたちに届ける活動です。この活動は今年で五年目で、本年度中に通算二百万個を達成する勢いです。

二つ目は「あいさつ運動」です。毎朝玄関前に生徒と先生が立ち、元気よくあいさつをしています。各クラスで担当する日を決めて、全校で気持ちの良いあいさつを心掛けています。

三つ目は「代中フェスタ」です。毎年、九月中旬の連



休に行っています。生徒会を中心に五月から準備を進めています。代中生はもちろん、地域の方も楽しめるように工夫をしています。

これからも生徒会活動をさらに充実させていきたいです。



代田中学校
スクールリポーター
2年2組
岩本瀬奈さん

**代田中学校の自慢は
充実した生徒会活動です**

青春 Smile Talk スマイルトーク

辻真実子さん (26歳)



私は、医療事務員として市内の病院に勤務しています。新設された部署で苦勞も多いですが、いつも笑顔と気遣いを心掛けています。

二年前からフラダンスのグループに所属し、休日を利用して練習をしています。フラダンスのゆったりとした、優雅な動きは、心にゆとりを持たせてくれます。これからも、ゆとりの気持ちと笑顔を大事にしたいと思います。

わんぱくショット

WANPAKUSHOT



なゆ 凧結ちゃん

平成24年7月10日生まれ
神藤郁博・志乃ぶさんの長女

パチパチやバイバイ、いろいろな事をマスターしてぐんぐん成長中。

ニッコリ笑顔が、家族に幸せを運んでくれます。



そら 颯良くん

平成24年9月18日生まれ
青木芳臣・麻未さんの長男

最近おすわりができるようになったそらくん。

おもちゃをなめて遊ぶのがマイブーム。元気で優しい男の子に育ってね。

このコーナーに登場するお子さんを募集しています。住所、氏名、電話番号を明記のうえ、写真とコメントを秘書課わんぱくショット係(〒442-8601諏訪1-1)へ、お送りください。